

監査結果報告書

第1 監査の概要

1 監査の対象及び選定理由

(1) 監査の対象

会計課

(2) 選定理由

公正で合理的かつ効率的な市の行政運営確保のため、違法、不正及び不当な事務事業の執行について指摘し、是正を図るとともに、組織及び運営の合理化の観点から必要に応じて意見を付し是正の検討を求めることを基本方針とし、監査年間計画を定め実施した。

○前回監査期間 令和元年5月1日～令和元年5月29日

2 監査の目的

重要リスクを念頭に、事務の執行が関係法令及び規程等に準拠し、適正で効果的かつ効率的に行われているか関係書類を調査するとともに、関係職員から説明を聴取するなど監査手続きを通じて検証することを目的とする。

3 重要リスク及び監査の着眼点

監査の実施に当たり、重要リスク及び監査の着眼点を次のとおり設定した。

重要リスク	監査の着眼点
(1)現金・有価証券	ア 帳票等と現金は突合しているか イ 紛失・盗難のリスクはないか
(2)契約事務	ア 安易な随意契約を採用していないか、契約理由は適切か イ 同一時期に同一内容の分割契約はされていないか ウ 指名競争入札採用理由の記載はあるか エ 検査結果通知書・チェックシートは作成されているか
(3)財産管理	ア 台帳と現物の実地照合はされているか イ 返納手続きをせずに処分していないか ウ 備品現在高総計表の入力漏れはないか

4 監査の対象期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

5 監査の実施期間

令和4年5月1日～令和4年5月31日

6 監査の実施方法

重要リスク及び監査の着眼点に基づき監査項目を設定し、リスクの程度により試査又は精査による監査を実施した。

また、現地調査を実施するとともに、関係職員から事務の執行状況について説明を聴取した。

[会計課]

(1) 主な監査項目

ア 収入事務

- (ア) 定期預金等の市預金利子
- (イ) 県収入証紙売捌収入等の雑入

イ 支出事務

- (ア) 旅費
- (イ) 消耗品費
- (ウ) 派出所事務取扱手数料

ウ 契約事務

- (ア) 収納データ作成委託契約
- (イ) 光学文字認識ソフト等の賃貸借契約

エ 財産管理

- (ア) 備品管理

オ 事務事業の執行状況

- (ア) 現金の出納保管事務
- (イ) 小切手の振出し事務
- (ウ) 有価証券の出納保管事務

第2 監査の結果

今回監査を実施したところ、次のとおり注意、改善すべき点が認められたので、これらに留意し、適正で効果的かつ効率的な事務の執行に一層努力されたい。

(指摘)

1 収入事務について

市預金利子に係る事務において、文書の保存が川口市文書管理規程に則って行われていないものが見受けられたので、適正な事務の執行及び管理を徹底されたい。

2 契約事務について

委託契約において、業務完了検査等が契約書どおりに行われていないものが散見されたので、契約書に則り適正に執行されたい。

3 財産管理について

備品管理において、公印の取扱いが川口市公印規則に則って行われていないものが見受けられたので、適正な事務の執行及び管理を徹底されたい。

第3 意見

1 収入事務について

県収入証紙売捌手数料に係る文書について、指定された簿冊に綴られていないので、適切に保存されたい。

2 契約事務について

委託契約において、契約書に綴じ込む書類に不備のないよう事務を執行されたい。

また、賃貸借契約において、長期継続契約に係る契約解除条項について、適切に記載されたい。

3 事務事業の執行状況について

現金の出納保管事務について、小口支払資金の出納保管を適切に管理されたい。